

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	臓器移植対策事業		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度		担当課室	疾病対策課臓器移植対策室		室長 間 隆一郎		
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-1 適切な移植医療を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	・「臓器の移植に関する法律の運用に関する指針(ガイドライン)」(平成9年10月8日 健医発第1329号 厚生省保健医療局長通知) ・臓器移植対策事業の実施について				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	臓器移植に関する研究及び臓器の提供のあっせんを行う等、臓器移植に関する普及啓発を行うことで臓器移植の公平かつ効果的な実施を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①臓器移植のあっせんに関する事業【補助率】定額(10/10) 重い病気により臓器の機能が低下し、他の治療法がない場合に行う臓器移植を公平に実施するため、臓器移植法第12条に基づくあっせん機関として臓器移植に係る連絡調整等を行う。 ②臓器移植あっせん事業体制の整備に関する事業【補助率】定額(10/10) 適切に脳死判定・臓器提供が行われるよう医療機関の体制整備を支援するとともに、あっせん事業の従事者に対する研修を行う。 ③臓器移植に係る普及啓発に関する事業【補助率】定額(1/2) 広く国民に移植医療の知識や理解を深めてもらうとともに、臓器提供に関する意思表示をしていただける環境を整えるための普及啓発を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	539	512	808	719	671	
		補正予算			▲ 25			
		繰越し等						
		計	539	512	783	719	671	
	執行額	502	506	783				
執行率(%)	93.14%	98.83%	100.00%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	①臓器提供意思登録システム登録者数 ②臓器提供件数 ③臓器移植件数	成果実績	人	21,426	23,987	40,803	前年度以上	
		達成度	%	152.0%	112.0%	170.1%		
		成果実績	人	124	83	109	前年度以上	
		達成度	%	108.8%	66.9%	131.3%		
		成果実績	人	288	168	306	前年度以上	
達成度		%	118.0%	58.3%	182.1%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	提供施設技術研修会の実施		活動実績 (当初見込み)	回	64 (80)	51 (61)	54 (54)	— (—)
単位当たりコスト	2,350,394(円/移植1件あたり)		算出根拠	平成20~22年度の補助金(執行額)の平均 ÷ 平成20~22年度の移植件数の平均 = 1件あたりコスト 597,000,000円 ÷ 254件 = 2,350,394円				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	あっせん業務関係事業費	393	376	臓器移植ネットワークコーディネーター員数の増(15百万)、提供事例発生時現地派遣旅費の減(▲36百万)				
	あっせん事業体制整備費	299	262	ドナー家族に対する心理的ケア事業の追加による増(2百万)、臓器提供事例に備えた医療機関の体制づくり支援の追加による増(1百万)、臓器提供意思登録関係経費の減(▲40百万)				
	普及啓発事業費	17	23	公共広告事業経費の追加による増(5百万)				
	運営管理費	10	10					
計	719	671						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	臓器あっせん業務を適切かつ効率的に推進していくため、臓器提供意思登録システムの保守業務等については、当該システムの構築業者との間でシステム保守業務等の契約を締結している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>臓器あっせん業務は、(社)臓器移植ネットワークの約40名の職員により実施している。 臓器提供は、発生のタイミング、発生場所、運搬方法等事例毎に臨機応変な対応が必要であるが、当該団体において、事業実施にあたって、これまで蓄積されたノウハウを活用し、全国の情報を一元管理し、全国一律の選定基準で公平に実施されている。 また、倫理的な観点からあっせんの対価として財産上の利益を得ることは許されない状況において、限られた財源の中で効果的・効率的な事業を実施している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>臓器移植対策事業については臓器の移植に関する法律に基づく必要な事業であるが、事業内容を検証のうえ経費効率化の観点から見直し、必要な予算措置とすべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>臓器移植対策事業については、平成24年度概算要求において普及啓発事業など移植医療を推進するために必要な予算を確保するとともに、経費効率化の観点からあっせん業務関係事業等の一部見直しを行っている。(反映額:▲48百万円)</p>			
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成21年度実績を記入

厚生労働省
506百万円
(社)日本臓器移植ネットワークに対し、
臓器移植法第12条に基づくあっせん業を許可。

臓器移植法第3条に基づき、移植医療について国民
の理解を深めるために必要な措置を講ずるよう努め
る。

【補助】

A. (社)日本臓器移植ネットワーク
506百万円
臓器移植を公平に実施するため、臓器移植
法第12条に基づく国内唯一のあっせん機関
として臓器移植に係る連絡調整等を行う。

【助成】

B. (財)日本腎臓財団
3百万円
臓器不全予防を含む臓器移植
対策に関する知識の習得・向
上を図るため、人工透析技術
者に対する研修を実施。
(本事業は平成21年度限りで
廃止。)

【助成】

E. (財)日本アイバンク協会
4百万円
角膜移植に対する普及啓発及
び広域的な角膜あっせん体制
整備や角膜移植推進方策の検
討を行う角膜広域活動連絡会
開催など角膜提供者確保事業
を実施。

【委託】

C. (株)エヌ・ティ・ティ・データ関西
10百万円
移植対象者(レシピエント)検索システム
の保守業務。

8百万円
移植対象者(レシピエント)検索システム
の親族優先プログラム改修委託。

【委託】

D. (株)メディアトラスト
11百万円
臓器提供意思登録システムの保守業務。

9百万円
臓器提供意思登録関係ホームページ改修
委託。

5百万円
臓器提供意思登録システム親族優先提供

【委託】

F. JACLA VISION、フューチャービジョン
11百万円
JACLA VISION(自動車教習所における放
映媒体)でのCM放送業務。

9百万円
フューチャービジョン(羽田空港における放
映媒体)でのCM放送業務。

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

費目	A.(社)日本臓器移植ネットワーク		費目	D.(株)メディアトラスト	
	用途	金額 (百万円)		用途	金額 (百万円)
人件費	コーディネーター等あっせん業務従事者の給与	202	保守料	臓器提供意思登録システムの保守業務	11
旅費	コーディネーター派遣旅費、研修講師旅費	61	委託料	臓器提供意思登録関係ホームページ改修委託	9
賃借料	事務所賃借料、緊急車両駐車場賃借料	43	委託料	臓器提供意思登録システム親族優先提供等プログラム変更改修委託	5
通信運搬費	電話料、パンフレット郵送料、意思登録カード郵送料	42			
印刷製本費	啓発用ポスター、パンフレット、研修用テキスト等の印刷	32			
検査費	HLA検査費	27			
外部委託	(株)メディアトラスト臓器提供意思登録システム保守	25			
外部委託	公共広告放映業務 JACLA VISION、フューチャービジョン	20			
外部委託	(株)エヌ・ティ・ティ・データ関西 レシピエント検索システム保守	18			
使用料	緊急車両リース料、提供意思登録会 用パソコンリース料	12			
消耗品費	血清保存用ドライアイス及び容器、 ウイルス検査キット、事務用品	7			
助成費	(財)日本アイバンク協会 角膜提供者確保事業助成	4			
諸謝金	研修講師謝金	4			
雑役務費	会議議事録作成、普及啓発資材封入・ 送付作業、提供事例発生時雑務	3			
助成費	(財)日本腎臓財団 人工透析技術者研修事業助成	3			
会議費	研修会開催経費、評価委員会開催 経費	2			
その他	事務用備品	1			
計		506	計		25
	B.(財)日本腎臓財団		E.(財)日本アイバンク協会		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
印刷製本費	研修会案内状・テキスト等の印刷	3	印刷製本費	ポスター、パンフレットの印刷	2
			旅費	角膜広域活動連絡会出席者旅費	1
			その他	広報誌等送料、広報資材作成、資料 発送費、角膜広域活動連絡会開催費	1
計		3	計		4
	C.(株)エヌ・ティ・ティ・データ関西		F.JACLA VISION、フューチャービジョン		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
保守料	レシピエント検索システムの保守 業務	10	委託料	自動車教習所におけるCM放映業務委託	11
委託料	レシピエント検索システム親族優先 提供プログラム改修委託	8	委託料	羽田空港におけるCM放映業務委託	9
計		18	計		20

費目・用途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と用途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A. (社)日本臓器移植ネットワーク

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)日本臓器移植ネットワーク	臓器移植に係る連絡調整等	506		
2					
3					

B. (財)日本腎臓財団

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本腎臓財団	研修会案内状・テキスト等の印刷	3		
2					
3					

C. (株)エヌ・ティ・ティデータ関西

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エヌ・ティ・ティデータ関西	レシピエント検索システムの保守業務等	18	随意契約	
2					
3					

D. (株)メディアトラスト

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)メディアトラスト	臓器提供意思登録システムの保守業務等	25	随意契約	
2					
3					

E. (財)日本アイバンク協会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本アイバンク協会	ポスター、パンフレットの印刷等	4		
2					
3					

F. JACLA VISION、フューチャービジョン

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	JACLA VISION、フューチャービジョン	自動車教習所におけるCM放映業務委託等	20	随意契約	
2					
3					